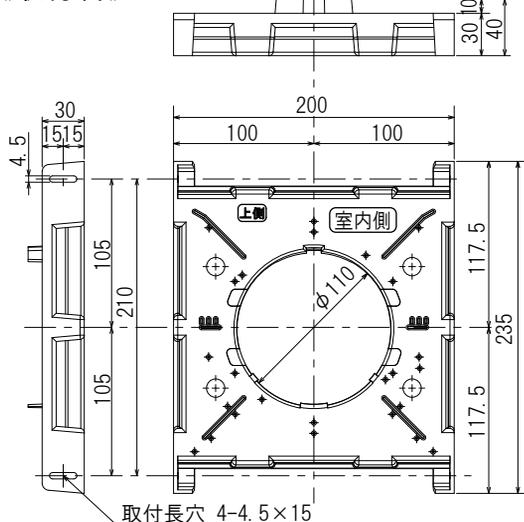


型式 PSP100-200

0806A

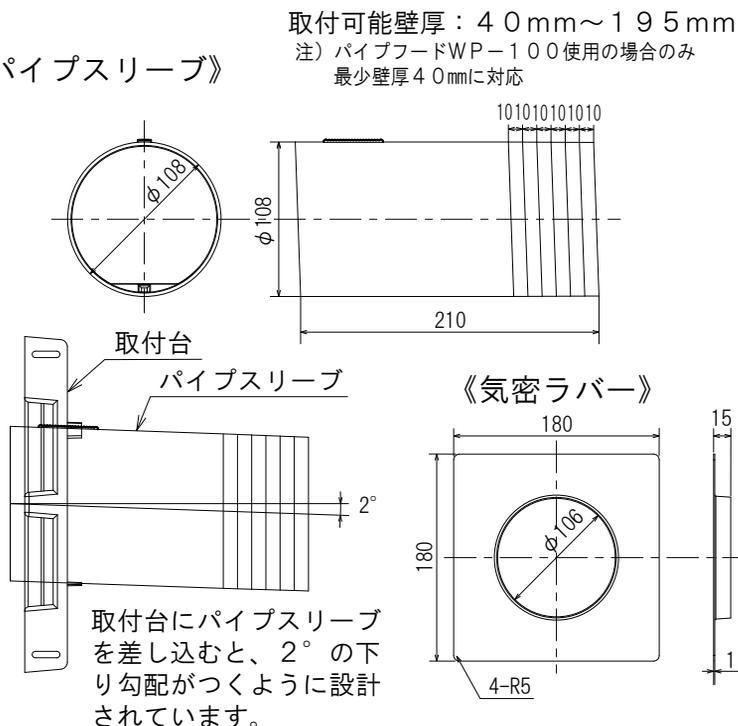
各部の名称と寸法

《取付台》



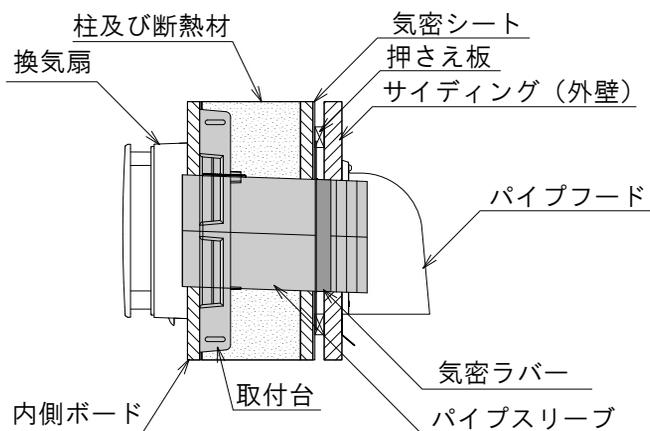
- 【付属品】 ● 取付台固定ねじ 2本
● パイプスリーブ固定ねじ 1本

《パイプスリーブ》

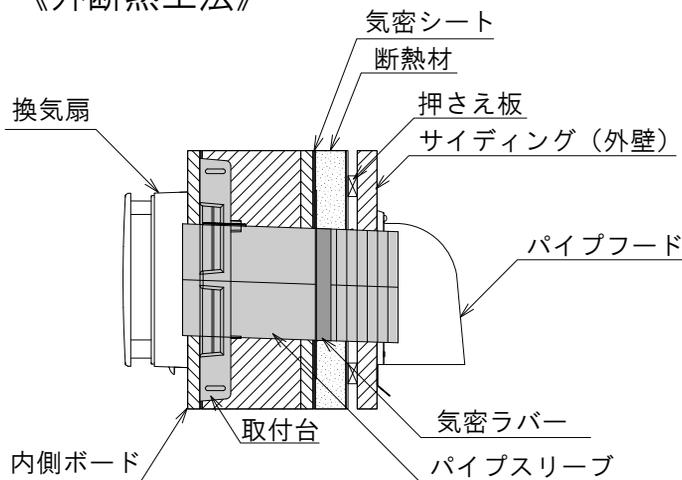


設置例

《内断熱工法》



《外断熱工法》

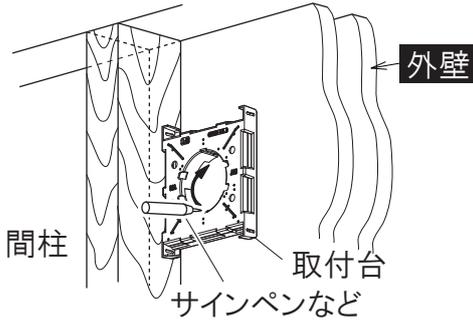


ご注意

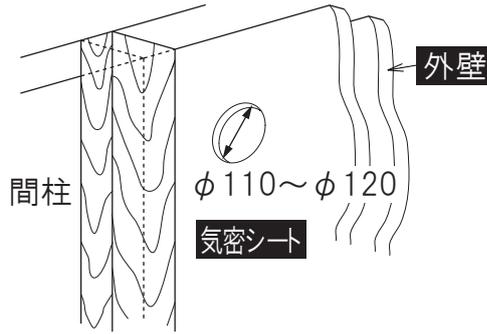
- パイプスリーブは屋外側に向けて 1/100～1/50 の下り勾配を設ける 雨水の侵入や結露水の逆流の原因になります。
- 取付可能壁厚は取り付ける換気扇・パイプフードの組み合わせにより変動致します。取付前に組み合わせの寸法が40mm～195mm内かをご確認ください。40mm～195mm以外では取付が出来ません。
注) パイプフードWP-100使用の場合のみ最少壁厚40mmに対応
- 取付台は確実に取り付ける 振動にしたり、異常音の原因になります。
- 外壁とパイプスリーブの間は必ずコーキングする 雨・風の侵入の恐れがあります。

パイプスリーブ取付説明書

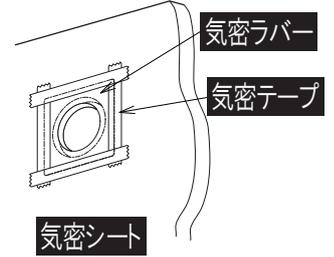
- ①取付位置を決める。室内側から壁面に取付台を当て、壁面に取付台の内円をなぞり印しをつける。



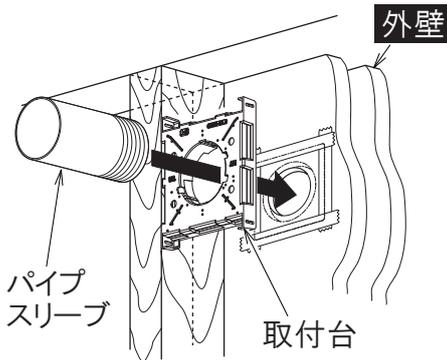
- ②①で付けた印しの中心にφ110～φ120の穴をあける。



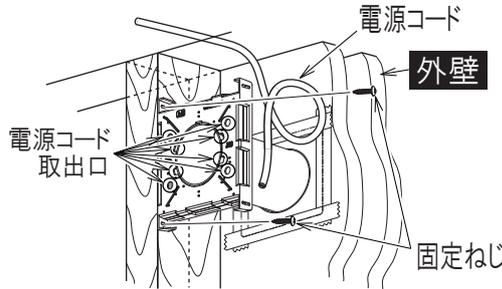
- ③気密シートの上に気密ラバーを市販の気密テープを使って4辺をテープングする。



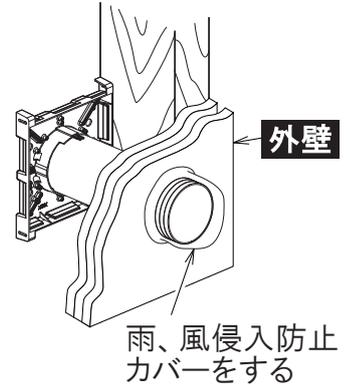
- ③取付台にパイプを通し外壁の穴にパイプを差し込む。



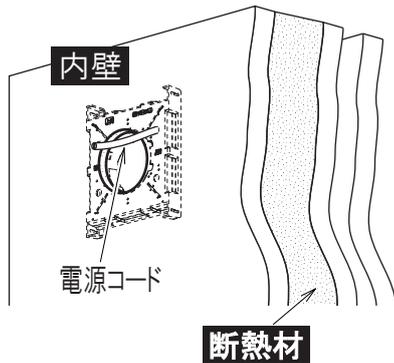
- ④取付台にパイプスリーブを差し込むと、2°の下り勾配が設けられる様設計されています。パイプスリーブにストレスが加わらないように取付板を固定し、電源コードを換気扇接続付近に待機させて置く。



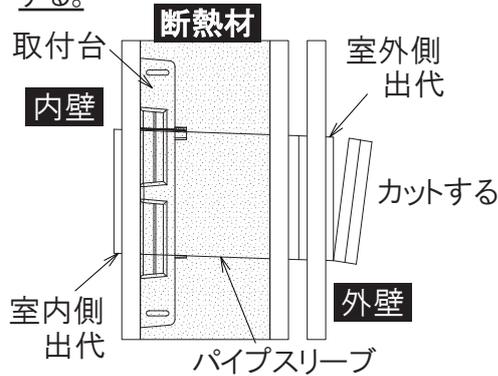
- ⑤パイプから室内側に雨・風等が侵入しないように穴を仮にふさいで置く。



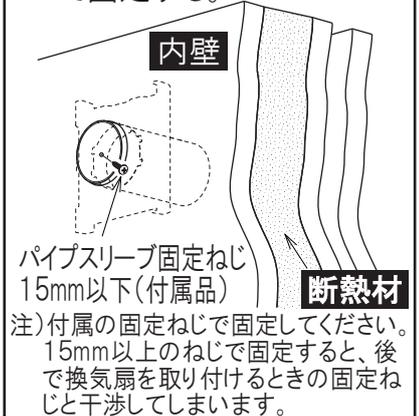
- ⑥内装工事終了後、取付台の取付寸法に合わせ内装材(石膏ボード等)に取付台と同じ穴をあけ、④のときに待機させておいた電源コードを室内側に引き込む。



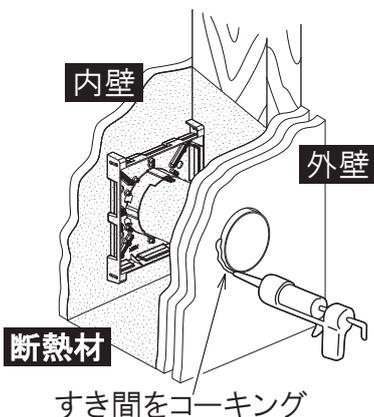
- ⑦パイプスリーブを取り付ける製品の仕様に合わせ内壁側の出代を決める。外壁側は取り付けるパイプフードなどの仕様に合わせ出代を決め、残りをカットする。



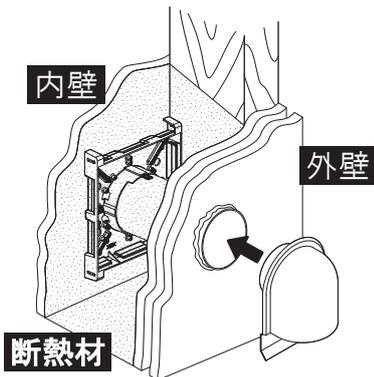
- ⑧パイプスリーブ内側から取付台にかけて3mmの下穴を開け、付属のねじで固定する。



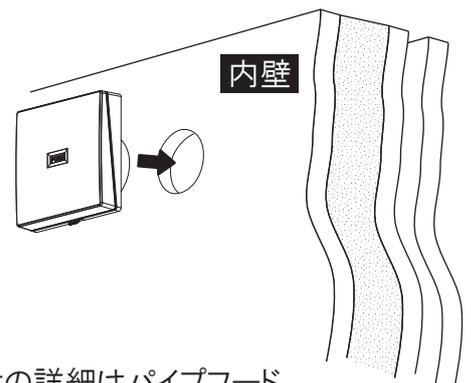
- ⑨外壁とパイプのすき間をコーキングする。



- ⑩パイプフード等を設置する。



- ⑪換気扇等を設置する。



※パイプフード、換気扇の取付の詳細はパイプフード、換気扇に付属の工事説明書を参照してください。